七百萬圓增

地域でし) 一地の 15日 (前年比三百四十三萬田の治) 田(前年比四百五十三萬田(前年比三百四十三萬田の治) 千四十一萬田の治)

・一直八十四萬間の ・一直八十四萬間の ・一五萬間に比較する時は頭に四百 ・一五萬間に比較する時は頭に四百

方長官會議等回 

ふ本府人事課長室で協

**鐵道局十一年度決算** 

東京宮城間は東京新京間と同

▼東京、天津間 二百七回

近向省所登に配する意識におり位の日前省所認知に参照、商工 総の日前省所認知に参照、商工 総の日前の関係を終り上後一時か 位の世情に属する謎演を聴取して

米内派相共同主催の午軽質に

紅閥相象鐵相より訓ががあつた

一年前十時三十分より首用官場に

**婦人一名)のソヴエート市政を逃シベリヤ跋道征業政四十四名(内** に鉄道被脚工作に従事した収録で一部設部機関の手先として間景館

捕害型の結果統裁を宣告、生る九

ト政府は九日シベリヤ総直従来成「モスコー二十日同盟」ソヴェー

で一抵協様に盛したかこ

次いで哺虾法相より過度の一般外交問題について報告

東京にお**コーナー日の定例限**議

政府は極東地方において「泉田砂

政府は十日間事似を配してゐたが

二十日に至り次のコンミニュケを 被告を一括続殺した、ソヴェート 々悠を京新・京

満·空の超特急!

ダイヤ決り六月一日實施

津、台北も即日連絡

氏は自己の武力を背景として對

能にその際威を保持する一

一對しても奉公の誠意を示

【ダブリン十九日同盟] アイルラ

せは愛蘭も脱退か

期二十三百四十四十日を終々一日で結。定期航空復ほいより、來る大月一日から開始することになり

巾民二百南下

(58)

まには他の事も考へるのだよ。」「それなや共富を呼んで来い。」「それなや共富を呼んで来い。」「いと起っ らずつてね、 勢郎 畫作 た

底

故郷

偲ぶ泪の凱散を

社然と華と数つ

『いいから往つて来いい

明日なき継

定切の文明形験 となる小河内。

進管を持つて後円流を詰め

<sup>'</sup>手 **7**江 ö

心す

榮敏 子郎 郎榮 杏郎 き博 三 飯郎

し話 翼胸 県中 め菱 ン歌 空 船敷

y Ø

ラ艶琴

居田郷

草の

原林 艮 太

**入つて來た。主管はけろりとし** 

の何でござり

女

もらお起ち

申しつけでご

みの

だ在

川船

明氏 夜離 おか モ泣 告懇 思豫 た夢 乙人 動 とに さ女 ダい は 出 むひ 女 を もなな 心 那 説 とへ 話 で 一 業 酸 慎 れ に し 紙 ま とへ 話 で ね 香 香 葉 本 本 本

田道三郎氏(多類是殿道武長) 日本大田へ廿二日「のぞみ」 一で大田へ廿二日「のぞみ」

▼ 田語 田 ▼

故芳村伊十郎

天地玄黄

着を踏み合にしといて、 情夫と図

いで主管の翻 5:

お田相

んかに使ぶのは勿憺ない 商業學校生徒のあ引触、盗つ 物は使ひやる。火脈を戦争な

至天城山に強に行つたが、銚子 は慌てゝ飛び出すが精といふ奴

成友的の砂田重政君「使はこの

総説野で武寶の耳目を克め出し。
が現の學生や女學生が、この

「我等の都市は我等の手で

断だ。 まする

大郎へ出たる。 際もお住信様と ヴァーグナー祭書記に於ける 貴院各派有志が

**南島サ日同盟」 | | 南島に近き間面 | | 南端的粉絲** 

沈市長の策謀

佐警隊増派は

これら部隊は正規兵が派服を 日村落中海岸地方に派遣され

局は護話の形式で市内は勿論

させぬことになり二十日本

たものといふべきで政府の 配は趙蚁一千五百といはれ

当正信氏はシベリア終旧赴任の 堀田 駐伊大使 駐が大使

九日下院における國際職業選集製

倫敦の孔財政部長 コーデン外相を訪問して何事か器

代表として参列するのを機能にイー金借数などに關し協議したがいよ リス政府との間に重要な歴政経(「戦心式も終了したので十九日

以来、イギリス政府、産業界、金

ことから月前版画の名画化学公司総と連絡し回日大戦に着くとになり、またこの急行更を綜閊で級を利用して原城から分岐し、人工処蔵姿観で一緒に海上を飛び急行連絡をなし大連に着いたよ、題を消鬼至大戦側、東京台北側はいづむも十勝間で即日風祭出来ることになつた、大連行はこの急行(

機に乗り換へればやはり夕方に磁北へ無着する。航空會社では

を1.5 論文トシミニント…… そここまで、八月から母でれるこの糾期的な定期航空は従來の定期航空をそのまゝ増でれるこの糾期的な定期航空は従來の定期航空をそのまゝ増入の議会、京城で中食、新京で夕食といつた待望のスピード時代

【新京】中的七時廿分成奉天】中旬八時廿分看【京城】午前十時 五分清【李天】午後三時卅分章【新京】午後五時五分者

他の普通便は六月一日から金面形に料金の重政引下げを行

に十九日光プテヤータート銀行理的交渉に乗り出した、孔城城部長

**愛に甘一日はチェンバレン酸相** 

ーズ氏など有力な疑門委員を借同

極東で四十四名銃殺

ツ

キー派の間諜とし

から大河へ往つて、浩の皆、屋形鉛を一艘呼べ

ん、それで風形 たっ

待望の名盤出づく高度ファン

こそのとほり、大河で一ばいやる。

『牛の角間志で酒が飲めるか、敵

の歌妓として伊 だす時は、きつ

樂劇「ジーグフリート」CIAS 歌劇「ローエングリン」CIAS







たが大野山務部版は動使として

印神社、三十日生理神社と決定 | 連三開席及安華線、北陸線の列車

佐ダイヤの散正を行点が説明との

機内神社の発告祭は来し廿七日

四國幣小社に列格された大郎、

總監が参向 勃使として 批角浮世の風にあたつたのもつか

| 百十七人の合計人百六十三人

死産したものが男四百四十六人 人で、増加する人口の約半分を

京釜間の不定期

平壌まで延長

十月からは輸送力と速力増大

つた犯術是は一萬二千九百五十三 の間、乳房を明んだまゝ死んで逝 占めでゐる、陣旅の儲みも甲斐な

生れる赤ん坊

京城で一年に一萬七千八百人

お母さん御覽下さい

國民體位の向上を目指して

今後は正科

が十二月の干二十九人から即り出 れてゐる、なほ出腹蚊の鉛い月は

一月の干九百二十四人最も少

水泳やスケートを

呼、風化せしめて狙々とその目

スキー、スケートを追加された、

死亡率は何れも高率を示しての死亡率は低いが二歳、五歳まで

けふ總督府令で追加 飛見、手雷の結果生命は助かる**例** 

> |電甲山部智大面射時里上東流水話||樹東の合體したものらしい| |電甲山部智大面射時里上東流水話||樹東の合體したものらしい 八夫數名を拉し去る

昨今の釧路街には暗座駅が横行、一塁舞百十四囲を押収した 鍾路の賭博團 佛國のド

(\*と方で清池町一六四日光飯館主 男を西大門楽説が発見して調べ ドレー代) 入質中御用 驟で盗んで

越えて親い格開の未一個打破にし 中で解析器率和古外三名が昇を采 七日大邱野符合室で旅費の足し と、原用生れ金在後に一で去るよ と女の奇物の入つた何行李と 上游んだものと戦り、程師とに

んで信仰を記及してある

特賣塲開設御案內

000

ラジル・エー! 部場圏の美しいコ サービスデー

偕而,

近來顧客の方々から

上げま

て居りまする段有難く厚く御禮申 情を示ふし日増しの御引立を蒙つ 開店以來大方皆々樣の特別の御懇

『雪辱飛行

けさ出發壯途に就く

意上展度の機構成り二十一日午前

東京前時証差の途につくこととなっピスする 六時ル・ブルジエ飛行場を出越、 清水川引退 腰部疾患を理由に

ス島人ドレー・ミゲレッティ氏は、上宇投げの冴えに豪快な取口を調 軍飛行 ける正式に協會でも承認 た腰部が似のため引退を希望し たか、この問題所十勝三敗の好 はれた四の大概が水川は、かね

種實用

是一後九時計五分入城島鎮院。 田令入城午後十一時金剛山へ 時國刊名十九日午後四時十七 **函體往來** 

申上げます

のの

列製品の

例◇◇

用品

サロンエプロン 、四六 ヨリ 恋 潜

九 〇

一〇 ヨリ各種

たので何卒多少に不拘精々御利用 下さいます様御披露を乗れお願ひ

一既製品を豊富に取揃へまし

雑貨品、婦人子供服」など 大特質場」を開設致し「各

市川川島江古田一の二一〇四万かれて病気旺養中の處計日東日

天風豫報(三三

極遊のうちに並び遊し、十九日里、近谷里、森宮里一帶を日夜先つ同郷外四面の柏崎里、朴谷

動物なり

渡り」と洒浴込んであたさうで一変を落して失々茂禄に組み一河を主真には自分で巧妙に公内四面間に渡はつてある歌本の

仁川の潮時

干湖湖湖

廿一日朝の天氣概况

折柄の雨を衝き 神風號大阪着 町一三一季正民さん変形氏でしま んで苦悶してゐるのを別近の人が 丁日午後一時ごろカルモチンを飲 化粧下にペルメルが四十名は人人大衆名を拉去。通 れはママさんの 生活難の服養点紙影路 はママさんの物質にまちませらと、嫉嫉率の多い月が贈るがこ 林軌道沿ひに引揚げた、中西に上 「地脈に露居した東北人民革命祖第 面に出動中であるが、この越關は動作業山武署長以下四十五名同方 成北三長男管內北鮮聖献作樂典之

で、日本の人口・日本の人口・日本の人口・日本の人工・日本の人工・日本の人口・日本の人工・日 | 「大阪電路||東京|-ロンドンを組|| 部に次いで賦識の答評を述べ、ロ|| 砂のため飛続機を開発して記しています。 では、二十二日年前大阪行を完成し触覚者。 Vドン市技よりのメッセーチを使う についた いけい では、二十二日年前大阪行を完成し触覚者。 Vドン市技よりのメッセーチを使う についた いけい では、三十二日年前大陸七分百米線 ときる雨を浮して最後のコース類| 國神に出述へた原機制風貌の形質 行場を出鍵、抗病の雨を聞いて四 は、二十一日午町六時七分台北州 を受けて関係たる別表を現し、午

> 京都上の小島に恐をのんだフラン目指しゴールを目前に悟しくも東 一月二十日東京パリ四記録遣行を【ル・ブルジェ二十日同盟】去る

貨物列車が滑る あはや追突のスリル!

の大旗配から近く列州山東一世手 開係に亘って立住生し、ダイヤー 元石の代物列心も小鳴と共に二一で取はカラ廻りして進めず、松毛」以に、りかとり、一方同代物列心 移動群が突如徹路の上に便来し 往生のやむなきに至った 馬鹿にはならぬ松毛虫の群

智師から親し終へ向つて出版した 分類。近個に即門四川京東線道場 駅の中らな話──廿日午前九四州 を誇る文明八進を呆れにとらせた 別のスリルまで惹起し、機械為能 

五龍背會議で決定

れた五祖官の前別協臣世古寛徳に、南列山を平瀬まで延長部等し、安 スピードアップ等について開催さ一不定期急行第一〇〇七、一〇〇八 然の十月一日時差離艦に伴ふ金田一川路中の佐藤線道局が延滞技はす イヤ政主の中心論は既然の京徳間 一日帰伐したが大戦決律が見たず 会と催し 版とする意識に基くものである。樹を入れ、惟蘭紹賞交通の大助 貨物列形が開経の中国のカーブを

◆密維は条件製造定規模質は廿四 、日午後四時から太平道一丁目司 會都で聞く 脱く何かで埋むれ、あるのを膨脱を逃中、突然列心的方の総合が背 近づくと松毛虫の大群であること、汽笛の悲鳴一時間、隣接の同部外一

つと新地を脱し松門側に向ったが

で電話光化門③二八九八番中城一カ川門科本院、京城が添町三九川門科

空のギヤング退治 國富さんの熱心が通つて一

四、海東高局と打合せを行び効果を認め非常な、用態をさせるといる気で新しい試みである。またの無対抗神臓を試みるため果上、中央写真は、低き、総毛板板の廻い原情機齢にあって動台の原の規制を設みるため果上、中央写真は んのぎもるのを食め知らせ、走る評判や危ない 所では前の消む、総道、運信開局と打合せっそ 陸南シーズンになると蘇南と共に恐れられる空産緊急劇。に本権的に乗り出すことになつた、 高温込みで踊野したが、懸案のクロ時報やとク のギャンが留さんの間力から逃れるため、観測 この夏から寅施

のため現在記城、成派間を連轉中

2第五〇九、五一〇兩列山を京城 大 新行列車を新設するので接続

ひ更に北鮮線の輸送力増加につい ほか、好奉縦との接回棚保につい

一節内各列車時間の繰上聴更を行 は北門鉄道が前衛路は生機路由

の留さんか派るぞ々と今年の夏からこわい皆さ た半島の産業に重大な影響をもつ産業気象

國富さんの話 来のやうに片手間式なものにせず、数に風水

本が観測所長は多大の火極を懐に ケ月ぶりで殴つて来たか、その

のため、個別来県上中であった層面

てふるか近く東京に東巡附申上げる客である(別政は『秋後』號)アラブ航の秋康(四歳)の劉教方の鄭に頼あり、目下観教に張めこの概を出版下の御釈思で開在教皇に宣言されてみたアングロ・

李王殿下の御愛馬「秋康」

超時份機関山を北部線に登出させ アップを図る智で、同時にバシ

に抵制の輸送力増加とスピ

「明・」同じ・ 京城地方 [今晩] 晴

1010次國城製香事務退的發展

またも成南に

匪賊が襲來

ン機二百二十男力である。(写真はつた、使用機はコードロンシムト

用致し

ておりました三階全部を使

五月廿二日より從來各種催物に使

さの御

注意を時々頂きますので、

向きのものがない」

の陳列品は高級過ぎて實用

五、五、五〇〇 万 9

東京 本 1、五〇 コラ 東京 本 1、五〇 コラ

用品

ヤッ 八〇均一

子供エアロン 第二回ョリ

家庭用品

子供カッター

八五均一

子供服二五〇ョリ各種

子供用品

の併設致しました

尚、大口取引の御相談にも應ずる爲め卸 一五、〇〇 座游園カバー 、五〇 り 四、八〇 ナプキン一枚 、一八 り 敬語図カバー 二、二五 均一

電話② 三、八四六番

## 了度は安東邑から **北事な佛像發掘**

千三百年前の如意輪觀音 これこそ國寳もの



の知意暗観音半跏僚 大架「心が高さ四寸 一去る四月卅日

館に何泊、右同様大硫風を吹かし

このたところ逐に元山器が機器、

つけられたところから細胞を生命を果ない

を貸してくれとねだつてはね 山横際に積ぎ込んだが重感ででいが彩徹の母に現金六十回 と思つたが死に切れて卓越間のの奴父にあたる季度概さん かも騒を個み出しこと切れた

う覇義州初昔町妓生金彩伽さ 字に切つて自殺を企てた、して新義州』十八日午後六時ご 起し洋刀で自分の腹を戻一文

倒して出棄、市内各所を終々五月

去る四月五日來元レ本町五丁目 丁目磁鍋水こと環元東ペルンは朝 元山の成州郡生れ成與府黄金

十日から十七日まで北村洞大盛蔵 連索部に投宿、食質十九頭を踏み 歴生命北鮮支配監督社員だと非難

愈よそれが立爺された禪である。しかも原飮も助くこんなに完全なのは珍らしい(葛眞に殷細された殖意醯瞍音樂)明年値から同じ知道韓職者が教授されて初めて新述。[習時代のものといふことが護明されたもので今回は第二回目の證拠で出たといふだけで出断がはつきりしてをらぬので支那から渡つたものでなからうかといはれてゐたところへ昭和八年金泉郡出たといふだけで出断がはつきりしてをらぬので支那から渡つたものでなからうかといはれてゐたところへ昭和八年金泉郡出たとは「有難、帰稅である。この知意勸願者と同じ帰伐が唐官が博物館と李王家博物館に一體知保管されてゐるが軍に南郷から近とした大邱女高習自神秘長は認る

して經つてある學塾く完全なものである、道際安認では国難的經過部として護信府に欲附することとなつてあるが廿一日下ものであるが光宵が飲けてみる外線體なる線、収手にして無量なる次文、新郷なる面繁勢賡機園所続くしかも意象意が經察の参談であつて設于三首年前の新疆三國時代の参議にかかるものといは丸眼和八年重界級開喫面から膨寒された暢嫁と同一の参談であつて設于三首年前の新疆三國時代の参議にかかるものといは丸眼和八年重界級開喫面から膨寒をされた暢嫁と同一

空前の高値⇒平氣

原木に羽が生ゆ 安義木材界を裏から覗けば

「新森州」尺統七囲五十銭は高い 世界のに不利能氏が既に、申請した、他の方面の配正則名は、の賦下に立つて機会が要けられるとの風蔵、決言波しは甘三日といる。 ところ)向煮、切らなかったが、これも脳刺激理の進歩に影響して、近が第手営が要けられるとの風蔵、決言波しは甘三日といる。 ところ)向煮、切らなかったが、これも脳刺激理の進歩に影響して、近が第手営が要けられるとの風蔵、決言波しは甘三日といる。 ところ)向煮、切らなかったが、これも脳刺激理の進歩に影響して、近が第手営が要けられるとの風蔵、決言波しは甘三日といる。 ところ・10名(切らなかった)。 ところ・20年間を関する。 ところ・30年間を関する。 ところ・30年間を対した。 これも脳刺激型の進歩に影響して、近が第手営が要けられるとの風蔵、決言波しは甘三日といとさららに至っては質に少外

素晴らしい好景氣

けなかった熊城者が最近忠隆野川 間 助かったことについてはよぶ「龍山」一帯全く何内に渡を見受 客 不思議だと思って必ます

道立層院に

たと思つてるまと

人と心中するに至った經過を疑ら

○十七日安朝昇来改商許智九方で、総珍磐に引致され成重取調べを受しることになった統督の元本権 【統章】去、=映名―は既報の如く去る十二日 | 駅を断行、遊憩・

「統督」市内東京監督記述太田東一番集団令を施行して部落の交通監

會計員の横領

関重を期し若し三点技手の間査に

恐ろしい経験があり近衛生器では

よつて異性と判別すれば直もに家

ので大正八年に口緒役の製米を見

午は金銭といる意味がらを示する

度度感を与けるとその影響の歌

に急行した、口稲段は接觸性薬で

**半から咸煎地方法院に開廷、女二** 

健師契和 10公前は廿日午前十時 して復用となった 健康受力に保る自 日二十個の期間をうけたのが課題

ドを撫城に駆放二人と尾ボや中を「中国郷田したものを二十四と歌歌」が年の仕楽らしく終入獄宮中「成奥」定和號で人場領のレコー「昨年二月五日歌徳院金運縣から四「戦金五十八回の総鑑があり、不良

「人妻椿心中」公判で男の供述

檢事は體刑を求刑

つてよから

押しかける

院に押かけ施興を強要したり民家一答 方面から四、五名人り込み道立图

つてゐます…… 台 矢張り助かつてよかつたと思

【参山】初夏の「遺行度機観といふ長たらしい船舶」日午前八時種里が町魚衆市塩田

釜山近海は大漁

の男が良心の奇貨に堪へかねて金一製の自転車を防取、その他詐欺

表を提出したらしく理解部長後伝

郷城して近く地守飯の景動があり を観る道館別任首脳部の異動とも 太田内務主任を通じて近知事犯辞

中に全北米価有の大異動の硬令が

鯛、ひらめ、かれひなど

町名改正

まんまご稼ぐ

望を顕版してむらが心感況である

けた優先釣州か立人就是の太公

全北に選舉違反

蔵異同の汽車通學生であるが五月白俊厚(雙名)は朝級戚南線長豐「蔵具」永生高等普通學校一年生

汽車通學生の惡

扶安警察署が拘引當選挨拶中の林承化氏を

金物能でした家庭の不和から不良一古貨に堪へかね犯した罪を消算す 邑斐村里一〇七金旗町の最明兵職 り張事を願いてみたが最近のの 場響に自省して出た、金地市金融。 虚偽遺行便城領等前後十五回に直

になり、昭和十一年三月文金版的一个く去る十五日自首したもので取

十段は不足勝ちとなり増脱を記録に所内牧の島、南部方面の賃用四 到那の天下となったがこれがため のほか 脚釣りのッアンも多く

警察も舌を捲く巧妙な籠拔け

高飛びの直前お縄

【釜山】市街地計戦令の質励によ 一部決定し 認可を申請

つて面目を一新することになった は赤崎通り一丁目から六丁目の地、五回と小切手二百五十回を受取り

〇河月春生。こと確して南泊特を んでもないらしく窓分的景楽は歌っち十八日子前大阪市住吉県住町二 たが約ファンには何の高い位はな

升質に二國二三十銭に跳わあがつ ピにも及んで高値を唱へ深エピー

及んであるが低日買手が中の島に 路に潜伐した数は百二階の多数に はまた何んといふ素順らしい最気 健か二十二級が 駅間されてゐる有 押しかけ既に八十八は質質済み、 で配木高も何のそのといつた物 その高い即木が羽がはえたや

つて九回二十錢の高値をとなへて いしい後景派を呈してある 買気而々といふ園園配で木都

結局送局が

宣人面地帯で地主戦。由劉氏の影響「沙里院」数日前於之出版の下流 たとの世跡によりその後継続者

> で逃げ更に共気バスに乗り替へ殴 行前で町一タクシーを拾ひ東村ま

【金提】住居役人労益詐欺印鑑個 |格になるのではないかと懸念され

七百五十餘圓橫領

関があつた、大陸に道内空面筋の つたものと思ふと交 [茶の子供かけ大田地方には六十八種三の跡 ◆……さてもぶろしき腹さんも大田1十九日夜から二十日朝に 建ですワイ番無 ]

農民大喜び

長たらしい

した林東俗氏派に恩賓の違反容疑の中を五十一線をもつて覚え常選

り中を連行、出身即の扶安整祭署 が起せ、十九日同氏が上海表別題

李茂煕氏(ま)はこの程盤宅を許さ

【光州】既報、去る十一日午後

闘宅を許さる

李全南道議

れ、同日の職員金装氏は引責を留 州場から召喚された金属道領談

州に行き朝日成館に村田鉾(三)と

前して投宿したまで物明したので

に収容 取調へを受けてある 横山 となる模様でありその結末果して **賃長及引水作業小居等を破撃器行** 

「戦名称を附して総可方を知事まで」立も出たので前記派が改成といか「釜山府牧の島」「七六上村上」でした

台とになったが、共同販量的旋機の 行縦として既敬の如く親の共同取り論が進とともに親檢査能底の進

**防政以所の設置及設備の売雪を一間消なる共同版資を完成せんとす衝場の備付▲権査場所並に共同一回消なとして出越し棚の党候副型の改良をなす調製器具 | 利益艦載を中心として出越し棚の** 

平北でこの出來秋から實施 籾檢査の弊害解消

は、高泉海 歌三十四時の方は 1177~1111日 別を 127 です 全球 物格 音見 201 で 間消なる共同収費を完成せんとす

釈事性として且下本署で取調へ中

通帳改竄

されるものと別待されてゐる

二十圓失敬

妙齢女身投げ

「正、財内新典単七一金正義(ご)は「公職下の理立書院で廿続近の女績」した「皇后市」 雄州町木下南宮荘登職」 【参山】廿日午前一時頃村内大正 「所で

町五熊陽な堂で届女李邦を項に脱取調べの結果右の外去る十二日本 とここも鑑定した 総倉を開催 総倉を開催

所で町内では耐立に制用館を設置のを見受けたが新彦敬水利銀合紙暮れ以來翻べと投身がある壁の墨 砂内袋の一毛作は歌牙餅伏したも 目下水上器で振音中であるがまだ。 きかへり残に崩代は資金の水だと

るより他に周置の方法もな

全く手を纏いてゐる

信屋荒し

六十圓の借金

斷られて腹切

腐を摑み出して死切れぬ

あきれた癇癪もち

**應保險外交員** 

る一方公金も多少野消したらしい

踏切にバラ 関した、継死の時刻は十八日の深いらしく、身話を調査中 傘二本萬引

朝鮮總督府普通試驗委員長 山温

澤和三郎

俗

史料刊行會

的村三型金徳淳(w)に五月八日來 【國南部】平壤附新里一八九部協

バラ死體

中央舞器學校寄宿舎ニ牧客シ母月四拾五国乃至五拾

**受給スルコト** 

影響を置いたこと制明した 

新義州】十九日朝鮮出洞の義州 

西田所に配け出たので、本書から「思され郷胎になつたが取割べの結れた死量を通行人が認思し際田洞」西店から第二本を剪引したのを起

ちこちに飛散してゐるのを合せて一路底が急行、五百米にわたつであ

ス頭の牛が口締役に蹴つたとの型【新義州】観州郡朝州道に一度に 朔州で六頭も罹病 直ちに防疫に着手

5万至第六賦出類ハ受給後提出スルモ支崎ナシに長ノ身許確明計、同意審(標式)

高敞郡の

年)六月十日ノ原定

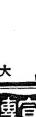
福諾

記一名は拘束のまと、その他闘歌 あつたが、 【全州】既畢、高敵那守在學米氏 でひたすら越旗の生活を送ってを 信期局に送局され起来不起来は今 動務してみるが、単性と同時に は不拘束で事件は先辺开当支隆 跳德

合行限分によつて体験を命ぜら 









すせ醉日二 . 醉惡に故







申込樣式

新務者ニ對シテハ採用ノ際制服ヲ支給シ爾後毎月 スルモノトスの総務科及第五項 キ城合(戸主) 現 り 要占類相談へ此 那京迄ノ旅役へ 宗白ニ受験希望 器 先込申 ◆回答は別記されて ●回答は別記されて ●回答は別記されて ●正解の方では「最近流行歌樂及 地方 日本語集」の楽器な全集一冊と東郷レコ ・問別提供が東郷ホン手提蓄音 ・問別提供が東郷ホン手提蓄音 ・問別提供が東郷ホン手提蓄音 ・問別提供が東郷ホン手提蓄音 ・問別提供が東郷ホン手提蓄音 Spining 本苗トニク● 好機再びなし 獎推課業勸市良奈 ◆不正解の方へは切手二十銭返送します● 絶好のチャンス 題課 今スグ應募して下さい 無代進星 此の素晴しい試み! 西里斯普西西 近い顔を必ず御雲入れ下さい天の前造で十故蔵道宅扱にて 答00線00瞬名 理由!



株式會社 鳥

接替東京

湯田勝年先生(職演要旨」

々木幸先生(荷五卷二號)

吉先生(醫事公論) 久先生(ゲビリト)

田邊五兵衞商店

又た富田博士は皮膚結核、狼瘡 用して對照重症患者二十五名に比し **告せられたる中既に刊行の文献は左** 等に外用ごして著獤あるを認めたり のみを選び其の二十三例に本品を使 非常に良好の結果を得たりる 就中有馬博士は今回は重症患者 **筒ほ四月以前に於て本品を使用報** 

療醫學上に如何に真摯に研鑚せられ 以てチモフオーゲンが結核治 且つ歓迎せられつゝあるかを窺知し は最近の専門雜誌に登載せらるべし

基礎醫學的、臨牀醫學的又は 三日「結核の治療と豫防」の 數多の博士、學士に依りて其の業績 **講演ありて約二時間半以上本品の** 而して亦た本年四月三日の同學會第 を公表されたるは屢々報道したり、 威ある特別講演として發表されて以 治験報告等を論議せられ、翌四 有馬博士により昨年四月開催の日本 チモフォーゲンの治療成績が

日JOAKに依りて全國に放送せら

ンパンヤシ檎林・酒い快な品上

鮎川武一郎先生(展器科雞誌) 有馬英二先生(東京醫





北海道帝國大學醫學部

助教授 鮨川武一郎博士創製

ンプもありますが、燗光

父通過船組仁不原指根十張風緊戰 位地又は其の敵の位置を知らせ、位置では電波によって共爆音の

か、又レンズを頻響させてあるか、又レンズを頻響させてあるか、以には漢字連轉させなるの様をでは中暦が能りはせぬかを終夜を担じて居なければならないのです

·多爾治歷中國交互開全 台燈島文巨 二は種類選光,るあも施設の機器でのる寸立器に極高多

は自然協用になつて、確認に大工を認る今様ロビンソンクルーソー

一級冶屋一直共興

職で文化の原来に治すること難く動や此の思ると云ふ難立。神の虚 からした交通不便な脳や、今なほ

日も長い時は一週間も露に取るれ ることがあります、そんな時など

は職政は勿論その家族に至るまで

スにも似て買に「動を捉えてすから、幼児にとは之」を見む音からかけ離れた理合にで聴くと蚊虫のライオンのコーラ「盛の五職不解に生るだ馬気味な扱」。それからライオの話ですが、最

それからラデオの話ですが、最一のが投稿を買の個みの第一で

燈台で

語る

[2]

一物事い 音響を認しに育くて数日間

が四角殴つて大きいかいさ

低観か、あわてトしまつた日 前に坐つてるオモニーのお尻

▲頼もめん随筆

見てるんだいら 「やあっあの女の子、横目で何

めてそこに何か辿つた配の軍第に迫るころ、産果の至を聡 くのにお願づきに行った人は 文學に馴心を持つてある人は

> ナスー・八の光度で地域に起 色の即きを借ひて現れてゐま

て下さい、赤色の卵さが続さ なったら南東の空に気をつけ

も優にしい難かい時と地場と

戸川版語」 この頃夕間が火

星が今頃南黒の空に対信な赤本里を側在じてせる、この大

四月十二日の午後二時でした 今月から来月にかけて内に

でそんなこと、いふものではあ

氏(艦駅)のもので、明着は例香)のもの、他の一つは堅山田

南東の空に輝く

異様な。赤い星

それは地球に近づく火星です

ハブラ・パンドネオン(ヨンゴ) ダンスと ツ

二十八日最短距離になる

るにしても、道景の家が近過ぎ

「といふよりも、近景と近景と

だといる感じだよ

「如何に朝鮮は空氣が澄んでゐ

つあつた。一つは投稿氏(無鑑 と題名の「原路」といふのが二 就展漫步

■の一点深オスワルド・モーザー 終止した

海。外。短。信

へてゐる作品を製作したが、王弘

物部技)出土熊平南太同和大同江面(政征三寸五分)入りの寓をあ、一つて嗣梁化して鏡である(木府博 世味と學藝 樂浪時代一 細線八萬文鍵

原出尾山高街の五川路監察領に二

世間が二越て

俄か電話

つて、どうしても融らうとしない

野中氏 弔合戰に勝つ

安いとは思いましたけど、そんならやありませんか。自覚し時

ろがないでせる。だから、翳りま 澄と呼び出したんですのよ。

すると、しまいには、四十五鑓 けど、稲山の七百番といふのは、 いくとか、四十銭にするとかい。野使品ですりてね。

夏の陣、歐洲進出

祭夜想曲變木長調器(ショパン作品九年)

日野ウイリー・シュテス 嬰 ハ 短 調

「コリオラン」呼曲の

內科一般特二

ベルリンの試寫で大好評

に撤山買つても、入れて置くとこ ベルを鳴らしながら、龍山の七字 へば六十鐘ですから、五十嶷なら、そんなもの、家にある形がな

くれといよんですの。離れ、量で買

質にするから二十把ばかり買って、ソと歸ってしまひましたの。

一般らですかと聞くと、一把五十 でも可笑しい程あわて」、コソ

薪を買つてくれといふんでから、たうとう掛けましたわっ

器タンゴ(アネマミスマミスションタョンタョンタョンタョンタョンタョンタョンタュータンシィスサューロ)

ゲオルク・ターレンカンプマアイオリン四番

カヴアティーナ

ナーの 証 唱(ジェルディ曲)を

出動になると聞もなっまずよといって見たんですけど、 く、壁だ男が来まし、それでも離らうとしないもんです

あのねっける、即即のすると、整髪へ爪部をかけ

私、無味が思くなつて、あまり

レコード音樂

最高の逸品揃ひ 洋泉ファンの御一聴をお換めしま<del>す</del>

行場で開かなかつた落下卵昨年十一月二十一日洲崎飛 野中式落下郷の再覧録は十 整下は昆虫成功、第二回六 五米で西田飛行士は政然

是能下を飲み起かパット

間に上腕する事によりこれが時間

一発城の月 をシャンギリゼー脚

帝就冠式の臨策が執り行はれたこの問題は不だ解決に至らず、 頃の好語図を提供してある

商事代表川野が長に近の平に売っ

と去る八日、伯林の音名工芸芸

朝鮮及滿洲 半局論壇の雄を網羅!

一川野学氏の七月帰側を吹つて共盛一批戦川が愈を聊定能となった。前 松竹社長へ飛出かあり、国家の代

「大阪夏の陣」の試料を行った結 一人 今時のラギオ 時三〇分管粒栗(東) 業聯區(城)高宋五、 業聯區(城)高宋五、 本六寺却料物道(大) ドラマ(東)、山切仏の姿が鏡頭・八川

機職路
デーベントに「高を代表し
◆──安集・前期朝・月三年
花の中里に於て日下開催中の英國
・佐方策が決定する事となった

単模 畑 (china) a) は (china) a) は 様 サボ 版 一 (china) a) は (china) a) a) は (china) a) a) は (china) a) は (china) a) は (china) a) a) は (china) a) a) は (china) a) a) は

ハンス・ブント智に学園

祭行連曲『獨逸の報士』奏(ほど鳥) 



衆 チエロ協奏曲 ロ短調 推舞のシスコシュモフト。 作舞のシスコシュモフト。

斬新充實

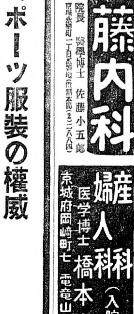
未完成交響曲 第八、口短脚 (皇->ァルト曲)



・膚膜・唐賀音・ 一りあに店品粧化



**BLACK CAT** 



塑鍊送量

船海雲台温泉ホニ 三階ノ 大温泉ブール 新 

房 葉 村 木 註 元實發鮮朝 電影化点。 西土 三面本語 目 丁四面本府城京 新九周城京商報。 帝七五四城京報

一般の名

大 谷

商

医市东湖淡路町

店

市日本俄島通三丁目、春島宮)
市日本俄島通三丁目、春島宮、東京 東
にユーモア全集の第一回記本、挿

天安品天津日和界宮島街四〇號四一支那問題研究所や報(五月號)

▲石島(五月號)卅五號、東京市 「金額祭(五月號)四十二號、東京市 「金額祭(五月號)四十二號、東京市

東京市神田周嶽梁町、實際經濟和本小政店經營(五月號)四十錢、相模數房

| 現代かりの影響を 1 日本の 1 日本 /に後産前産

所志一檄

劉つで面白く食

规

ける、オモリは釣物によつて重さ

良人婦

つて領別く、沿流しのまとで散步

になるとそれ相應の眼面を整へなり動的り強釣りなど、本様の釣り

があて良いであいう、これは e ちかつかしい約りではないから、 たて も相手は生きものであるから、 たして取けてあるものを持たい、 地質に座した釣り方もあれてい、 地質に座した釣り方もあれてい、 は気に座した釣り方もあれていて来るやうなわけたは行かない。 である、布袋竹の一本五、六銭位 は人造テグスでも何でもいとが太 節だが、大概三、四尺から九尺位 の延べ竿があるが、それを四五本 は胸道其髷へ行けばエビ鈎といふの鈎案の長さは三寸乃至五寸、鈎 も同じでいいが、慰霊物の多い所 買つて來れば宜しい、次ぎに道系 までのもの、三本乃至六本は必要 動先 づ第一 に 動 年や仕掛 腕鈎をとられ間 弱いから

大氣をむねーぱい にうけて!

製造。明治製菓株式会社

100 太田義賣品間

鰹小西 超超田 長兵衛商

新野 (大学の) 1 日本 (大学の)

贺 定

ノ中待優者用愛御下目

送御り通の記下を夫を證用愛る居てつ入に中の議 ノ星進繭一入間三輪石明選級屆用粧化はおれる下附 目丁二橋京島橋京市京東 ・先 9 選 係品製乳社会式株薬製岩明 五ばらな線度針一、枚三ばらな建度針三は20用要

稻垣乙丙博士・創製 鈴木梅太郎博士。完成 の荣養培進にも最適 姙産婦の保健、兒童

護を體。母の後を産前を とが生を體の人は婦御たつ弱

> 代乳母級高の合配料養菓金 び及D · B

世界的發明

痛、逆上、耳心悸亢進、頭 寡少、神經衰 軽過多、月經 月經不順、月 分泌量を増加せ や総合に用ひて の場合に用ひて の健康を保護 胶冷感…… 弱、憂鬱症、 鳴、腰部・四



### 间形固

之後一個 十 鏡 三簡型 三 十 鏡 二十 鏡

CHITTE OF THE WAR WAS A STATE OF THE STATE O

The state of the s

THE REAL PROPERTY OF THE PARTY OF THE PARTY

The state of the s

THE STATE OF THE PARTY OF THE P 

\* OFFICE OF STREET To the state of th

TO THE REAL PROPERTY OF THE PARTY OF THE PAR

A TOWN THE REAL PROPERTY OF THE PARTY OF THE

K K

17,000

京都

〇型が非常に小さいから、御旅行 其他の携帯用として御便利です 

ーワ固形自粉は 足。力。化中 愛揮する 美でな

白 2 奎 粉 Ø



层容用版 削精油肝

素

STREET HOUSE STREET STREET

爽やかな五月の

淡水の道化者手長蝦

川エビの變つた珍味

日下部千

國產唯一品

かと迷ふほどだが、この好季に手

始めて良いであらう、これはこのると云つていい、釣りの延盛みると云つていい、釣りの延盛手長エビは河川池招どこにでも

の位にして置いて次ぎへ移るとし いふべきであらら、まあ能料はこ

脚釣りとして mは預数と

|||一蹴される||| かも知れ

〇サーワ自粉を乾燥感縮し苦香を

加へたもので、要るだけ水に溶

いて用へる重要な自粉です

際間は六日分七十銭、十二日分 本樂は常大病院使用 類になれば、萬事に配合が好い 夫の娘おそでと、慰五郎は似頭

問題を取し、其後局不一賦假に 皆自無の智提所へ器つて父の法事 文字刑部関係の小刀、作へとい したのは、間間回帰間の任人

といふ内に、奥言版出し

士宮の類れで多い自催下と流れ出

黄、青味や内膜が剝れる乳質

池田の甘西

四八0-10:00 五.00-111.00

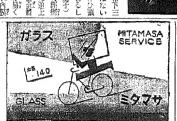
> 程お待ち申上げま 是非一度御高覽の

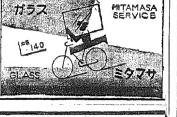
部服洋

新柄豊富のうちに

(四階)

トン明三国四十段を必要の原標







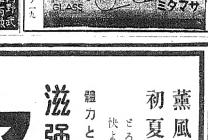
た一郎が生きる東力もなくなる。

、発入薬よりない中に帝國大器

温かさの中に夜は安眠の出来たい

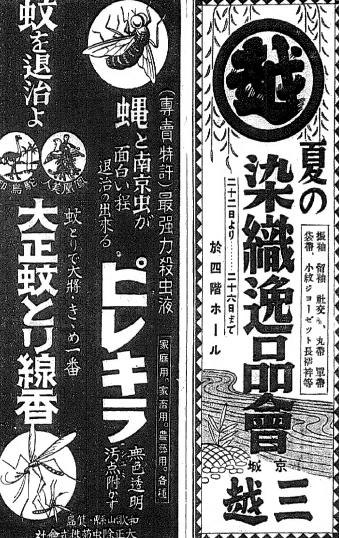
関合え、顔をどうして配けばとい

か問題のない他を呼か能り只つ









に紹介されて、四つて見ると節い

人の気を知るといふが、段様だけ と気状態のやらになる。馬は能く い肝強でな、此場を充分に乗り

御徳にも拘けること故、即駆しの

魅力とな

刺若か

鮎

即自分ばかりのいふ事をきくから

主

安全な手當法

気に止られたら助

概な事が進々あると、自づと殿の 町人に体我をさせる事がある。 名馬夕立を撲殺す

といふ話から既仲間がドン

田伯治演 藤井耕莲書



のらくら二等兵(原はベダオール)

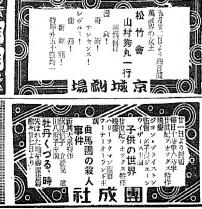




**多。** 摩日朝 **第** 1 世記 キゲカワ

のなマネキ竹松のW 五月二十日より 上映場間談下加陸トニキー 女のまこと 1,53 6,40 大船上此の親に罪有りや 11,13 3,33 7.52 京日・朝日 世界ニユース 11,00 3,20 9,02 メトロ赴日本版 愛犯二重奏 12,23 4,43 9,15 午前十一時迄早朝御優待・大人40銭・小人20銭に割引 

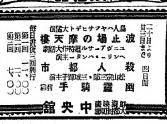
十七日上り二十三まで七日前 時代劇 極樂 武勇傳 12,00 3,50 8,05 大 毎 國際ニユース



+







**屑鐵を交換**に



(作品 中 1700 1 円 200 2 円 200 1 円 200 2 円 200 1 円 200 2 円 200 2

引續き不勢

常配朱三 {期上年壹拾和昭 期下年 同 対応・対してンパ第天地中側●込見ノ経網が復期令

田男商店與京日本橋區丁目 (#) 

▼金賀上伯段明上を入れて諸族は急反復を示し自先一鷹の邱人教徒となったが、安伯に借れた市場人気は依然として民衆に一致しつ、あり又此人気に並らって積極的に留証した。 (本ので投資家はこれをあず物法を持てるので、 (本ので投資家はこれをあず物法を持てるので、 (本ので投資家はこれをあずから、 (本ので投資家はこれをあずから、 (本ので投資家はこれをあずから、 (本ので投資家はこれをあずから、 (本ので投資家は一般とで、 (本ので、) (本ので、)

休養期·賣安心·再活躍

£232330355"

したなき色をきてっ

·額債券(金附)發行

公債消化促進と貯蓄の獎勵

新法律案を特別議會提案



**近ける望月長を招待の新衛代派士、過艇の構選撃に際一国旗の企設院都省として思つた人々の砲槎衛を明和認督として、代議士曾決定【東京電話】昭和領は二十一日午後一時から開かれた新代議士衛で至月長をの解放提議を全領一数で承職し、午後六時より支紅薬館に「東京に話」昭和領は二十一日午後一時から開かれた新代議士衛で至月長をの解放提議を全領一数で承職し、午後六時より支紅薬館に** 深く考慮の要あり

望月長老の演説要旨

にするを許さぬとを頒感する、と顕微層防完成は真に一刻も忽と顕微層防完成は真に一刻も忽

観成数の最生が必要であるとし

指揮を作らんとするもので、英一一るので之を開発し今回の解放促設 【東京芸術】望月長老は昭和僧の

時より蔵相は脱に用酒、前年ほど

融通並調六百萬賦以内、うち一左の通り融通す

行し、智力温度、注入主義の歴止、期前に多類体段の利用を計数

質通地の資金とし

「東京は語」本年度第一四直全部 新規維用候項を決定、六時期間して、開催分左の如した。 開催分左の如し

低資の融通決定

預金部運用委員會で

轍入の增大を防止し

輸出を増進

地方長官會議に於る 伍堂商相兼鐵相訓示

3世常質和象飾相の制で芸言左の「東京市話」地方長官麒師におけ

るの必要が感ぜられる。 現情に個み盗々その進展をはか 健康を発げたが緊迫せる内外の

わが国においては国

れたものでの隣田内閣の側側と共って却つて電影响に出して製成を倒をは合うする目的を以つて結成さの歴史なる影響に形像を献せられ ななしと評別りをつけ、第内に緊
の の形に及んだまで、ある、元来歌
の がになんだまで、ある、元来歌
の 読なるものは認成の興齢を代表す
る さいよ大目的を忘れては一日も ので、紫風も最早や昭和會に国み

### 滿獨貿易協定 ケ年延長に決定

て諸國代表則に開協定の新力二ケ 陣容を整備することを決定し、二十一日ベルリンに於 し調査派、餐房額、 生態技物に調用を了した、同協一である 一、魔器証明器証明日記書では、「病器」であること、「病器証明器証明日記書では、「病器」では、「病器」では、「病器」では、「病器」では、「病器」では、「病器」では、「病器」では、「病器」では、「病器」では、

てゐたが、同盟定第十四つにより 4年五月三十一日まで有効となっ 年年始めよりベルリンに於て加藤

和館なるものは元米時田内駅の総(総打つて出現せんとしたが、園里)館の解説は取る自衆自得でま規をなすものとしてゐる。即も昭(『政府の異葉』『新葉の母題』と「その役所を許されぬもので、

|好館では宮路来るべき結果に達||軽び之に命令して起死回虫を躍ら

かつた、林猫湾内部の成立により 漸く異能をつないであるに過ぎな

る、然るに官僚内殿の展現により

東京電話」昭和僧の解放に對し したものであり、内間期間の前

定はベルリン、新原に於て同時に 一陣容を整備することになったもの 蘇聯の愛動

満洲領水内に侵入蘇聯の愛動機艇が 三三二十二

見が地域機綱者の情報によれば、

州院事務局官制を改正 職員を増加

観光された

きのふの閣議で決定

第二名(副音歌舞が歌を新歌舞住

1 調べ完了を待つて殿直流線を配す、 調べ完了を待つて殿直流線を観すし、 野組成の取

米製證券借替

阿倍爾會京城支店

**蹴し使いとの話があつた。この 楽訪を受け、この際限利官を解** 

「東京北西」四和南代統士前は宝

賀田會頭其他關係者を招いて 課が乘出す

『輝、星曜、日と共に物情に天光知』高の根本制策の基礎を決定すべく。本夏四地、教界、或は何文の撰談 恐騰を置け、由央政府は高 二十一日午後一時から朝鮮區工 を指導、企覧各地・り指案して長 きのふ重要協議を行つた模様

本社[見經 北灣里公立等市局等小學校別與大 と即同氏介語(十七名 - 黃龍拉姓 日副祖庭公立等市局等小學校別與大 日副祖庭公立等市局等小學校別 日記祖庭公立等市局等小學校別 日本日本日本 日本日本日本 一年代見盧中十二名 - 蘇北本青公立 等花區等小學校別場中的動氏不見 一年(十二名 の道で、用粉は明の道で、用粉は明の道で、用粉は明にかる大経由二つたが多大経由ニウたが多大経由ニウルが多大経由ニウルが多大経由ニウルが多大経由にいるがある。 行が成成型の

芯透落氣電 正直クレヨン

計會式 株養 服 鮮 朝 往 鉛 球 地 香丸六五一(3)與+智電 一分1 7 11 町本的或等 社会式株选製館給本日 · \*\*

黨の爲にも是 出し、各部院の選集を求めた、よ の既正案の性子及ひ部跡経過を報

の意識する所は現下内外の時局並 医理的提議をなしたが、増月長者 日の代版上質で哭如解気の

山前選之幅氏は人間をして唯無し

は過量の路道郡に於て東京的立場。月廿一日帰町解財団後上大路流し つてもよいと書つてゐるか、實際「院内於崇節として組織し、京年」あれば、間志と共に供樂節をつく「母院」前の昭和十年十一月中四日 特別教育に於て交渉機関の必要が、とたつたものである、かくて同日、移自相及の河原と交明し、河原田内相特別が中に

東京歌画 昭和館の割り込むは

新黨誕生の素地 昭和會の解黨事情

政府の意向内定す

田冠州県二十ヶ年(五ヶ年以

体暇を利用し 教員を再教育

米上は原枝の解除を育るの解除を育るの解析に到して不偏を進め、更改小の質行に発出し、既に今春は、による同語の習及、物画學技術長 き本前は文観整観に重ら版本館で、進めてあらぶ、続に曹 賢信の優雅・機書・新世宗』等単語を中心に同きまれたは一日の大震を指すし、文観例新につ 豊祉向上に同つて着々賞行の歩を、の大震を指すに二十二日何れる天 内地の權威を招聘し 長期講習會を開催 日から天津助領事館に於て恒例の北支の体積をおうた。

題などを協議するが、實際の成果 ◆海河州三氏(熊浦大使船器事官) 廿一日入城伽則量( 廿一日入城伽則量( 入城大塚原面(、廿三日主、江州三氏(修養臨埋華)廿一

本 」 とた道り歌音局監索 かった修順のため役所を休んで 歌の大修順のため役所を休んで かない説明局のことだから本 ころが飛信技師の定員が一名 受けてある

も村上屋理郡長日く『敷佐の歌り切つてゐる▲お台所をあづか 長さんの部局には絨毯が異るの やります』と歌 さにやならんで 出力はこれから しすよ、今井氏

海と山の眺め 海雲台溫泉 (釜山郊外)

الل

本形長は二度の動図となった▲ 豐富なお湯 監 松



<sup>七</sup>開

更に
政府は官員行政の配 給 の均衡をはかること

一十一日發表さ 名、安朗明县 郷十一名を地段 心来り、既長い、別別近に於て 3 の全国証在も 田和十一年式大發明代 が100mの計画を表現では、100mの計画を表現では、100mの計画を表現では、100mの対面には、100mの可能

文稿計詞信部

日本で一番資れる 雑誌は「キング」

「東京電話」昭和町の野川問題 農村資源を開發 農産物の價格確立

晨相の新農村政策

| 「東京市語|| 廊村城駅の一大戦後 の二鉄であるから、全体域域の立 | 「東京市語 | 廊村城駅の一大戦後 の二鉄であるから、全体域の4 「石ケーなの通り融通するとしが登載される指標・山南県村か知 紫龍に ほがの構成に立つては石二 大左の通り融通するとしが登載される指標・山南県村地域の1 大左の通り融通するとし、大文年の開発用規模を含む) 版に月田次官員下各局校を指数し | 大曜日に召録を開きフリートーキ ングの形式で協議を進めることに 配して具體的主義のため今後信題

 ○、願通金額、八百五十萬國以內「する問題が質果するに至らなかつ」契約以上項記は「名、耶齊管国名」の上土計算は「日本」という。
 ○ 「開通金額、八百五十萬國以內」する問題が質果するに至らなかつ「契約以上項記は「名、耶齊管国名」の上土計算は「日本」という。 物價高對策の基礎を決すべく た田泉南院に既務願を機能を設置、守崎及一名、観大名を始成し、以の北土は関中しは(一郎四となつ、親史を四く)本がは三名(新説の北土は関中しは(一郎四となつ、親史を四く)本がは三名(新説の川とは近中しは(一郎四となっ)。 関係の地域におり、関係が記録はいていた。 「東京に統一士」日の開端で再版「た)することとし、政脈には監」 関ベ中であるが、単に領域が発揮に不断に対していた。 を動態(示論院は低級のものを機、関係版が建筑・連門・日下版単版「東京に統一士」日の開端で再版「たので、取取する特別と「戦を職」「おればどと「戦にしてみるのを解析」

ü

十五日 中和七二年八月 設行方法 日本銀行引受

てゐたが、風よ一步を進めて乾質 主た半島統治上重大な影響を及っるるが、その結果は各方面から社 情勢下に放置する時は此層政策、その他に就いては厳密に削されて

**無発所で成方されて四ります。** 別就してその新生を活被ならし 別就してその新生を活被ならし 関数してその新生を活被ならし

家のためにも数の高めにも是なのであるが、かりすることが図のであるが、かりすることが図ののであるが、かりすることが図りのおいには自分は大分 現行選舉法の改正案

れるが、本府職工態では現在、協議を行った模様で、これが内容。たる機能官を活動せしめて教践の

| 深原電話| 大統領政政 五月二十五日之権が日初来の米 新海が一位二子原国の、第六十四 国五子八百成四 千二百成四(10一百成四を現 金田道に続い一位一千八百成四 を活起東切しより之を併養競行 を活起東切しより之を併養競行 産後出血後十二指腸虫

腺病性

八所四分の三四十八百萬四 上一年五月二十

天津二十一日回記」関民政府の 北文總領事會議

が経成成成点、山泉の新開館など

ぜ

支那は隣絶を廃止

日英接近の外交折衝終り

**支那を繞る新協定成立說** 

標としてあるが、その意味で當成後に上つて貼り、さし替つて

デパートの進出て

小賣商店が吐息

が對策を樹立

そじてその文化はギリシャ

日粉の積極策

進出の意義徹底

年内更に拂込を徴収

理解し目録はする。ヨーニッパに故にヨーロッパ人は是等の法則を 自然を征服するに富つて、ヨー が自然を征服してゐるといふ感しョーロッパ大陸に於ては、人間

**彫してめる。自然が大で八間が小メリカを見ると、自然が入間を威** 度と反動と心理に深西な影響を及る自然の諸繁との關係は、彼の態 は過去が常に現在する。動つてア

なり切れないことを示すものでの膨犬がその耕す土と一身同體 際民文明を缺くことは、アメリ

實業庭球リーグ

本府對殖銀

ざる學校運動部の服しは一切公配

人せしめ學校となの統個競化を計 上同間疑盟の中に野帯、庭珠、猷 學務局の方針決定

總聯盟に加入せねば 切公認せず

伊國際拳鬪

哲野キット・ロバートの決戦を うさはど本此後投で届されたジョ

時から東近巻剛川主催で京城運動 インエベントとする日伊国際等

重大なる売割たるべきこと、観米 十二日午後四時五十分から鮮泉コ

取る。後七時二十五分ドロンゲーム、二 野戦を演じ、東に角不振を強へらなったが自然のため年 盟戦に世校の名響を賭け自然的事

十校が加盟年回の職

年間かれる金肉高の大節制町を目

の運転における一要素:して存職「減じ職業関党組が成れるにと巡外出来れば、コー=クバはアメリカ」かい鮮銀コートで開始、自然職を出来れば、コー=クバはアメリカ」かい鮮銀コートで開始、自然職を

質業感謝リーグ戦決勝第二日本府

陸上戰

米「靈道福田、聖

デバート別小宮衛店の深州に野政 等屋により頭鈴剛より土敷店が出せたとする即向にあるが昨年中に 切したが稲布、マム和、海道新等をは都御ほど跳しく今後益々がは 出したが稲布、マム和、海道新等をしたとする即向にあるが昨年中に 切した

於けるデバートの斑上品を銀小費

節に野比すると東京は三二・三名

夕刊後の市况

ートの油川に佐り小夏商店は疫散って居り、此の表がボナ和くデバ 名古届一五・四光京城一四光とな

品として贈られると云い方様です た能びのあまり、虹版や知人の病

協強三日職で全快され、岡月家か解が、本年三月始めにラデナン旅

◇新療法ラヂ 推奨されて置ります。

狀態を永久的に保ち続けるやうに

原る簡便に出来て最り、例へば述 がにでも修幹の手数も使うて常に がにでも修幹の手数も使うて常に

たった三日で全快し 兀氣で朝鮮の遊山旅行へ!!

チを始め、胃陽柄・頻深炎・助 lanった850g・医の [兵藤宏を接] は持った850g・医の [兵藤宏を接] は持った850g・医の [天藤宏を接] は持ちない。 奥村いく様(天三巻) れ、韓太東茂郡白浦郷町一三『高 効に感激して大々と友人に紹介さ

無代進星

黃海道會議員

瓉

洪原郡 徐

鍾

御

海州郡韓

黃海道會議員 甕津郡 張

河

够

JE,

オナると美味しいおけると美味しい ボヴリル

HOVELL

日本總代理店 カルノ 商 食 傾直・東京・神戸・大連

ボヴリル

包装をなす。 一、雲刻のの完全を 本る別力を管理なる。 大る別力を管理なる。 大る別力を管理なる。 大る別力を管理なる。 大る別力を管理なる。 大る別のの完全を 大る別のの完全を 大る別のの完全を

特徴

EXIHOS

3.房炎、月經痛、萬痛、 桃腺炎、ロイマチス、神 桃(腹)膜炎、肺尖カタル

「エキホス」の情品あり信用ある薬店には必ず 元質發

平成工協新設工事は去る三百者手」ひ、幕池進出の経域を助する複数に国(十二國五十銭総裁二百英國)を行「東京設」日本製設の春天職に四(十二國五十銭総裁二百英國)を行

以来急速の進行を見、大龍來る七一である。これに就き曹紅當局は次一國小梁の振興を励る事になつた

**静絵像を一人一冊限り、無代進星** 

娆 井 田 京榮

店商衛兵長田武士 店商 義 野 塩酯 社會名合巴二 元世製 明 6 年 8 大

近時外観、包装等エキホスに類似せる製品多敷あ り御購入の際には必ず「エキホス」と御指名を希ふ

堂

純植物性の権威

9幸運の鍵となる は美髪の糧となり

祖四品製

ラマウ

ラ

ビクタ飛 ーレコー機の メッケンプル 黒 尊 天

訪歐大飛行器額萬 古 ペ ン シ

切 六月末日

8

○○キロンの□の中に適當の數字を入れると答

>間航空距離は何キロありますか? ○□ 五 ○ 題 朝日新聞訪勵大飛行の、東京ロンド

賞品 類 送 八月上旬順大競选 質品 類 送 八月上旬順大競选 質品を附呈します かお好みのものを一品贈呈します かお好みのものを一品贈呈します 妻 當籤者名は競表せず賞品の送附を以

下さい(用紙は官数へガキにでも可)に左記問題の答とあなたの住所氏名を明記可)に左記問題の答とあなたの住所氏名を明記のとを記してさるか又は御郵送の答とあなたの住所氏名を明記の本語がある。 メスマポマードの外函(何れにでも

應募 規定

野送の場合 は左肥宛(郵税不足は受付けません)

大阪中央局私書画第二〇〇番 大阪朝日新聞社

内有名商品本師會宛

けふ華々しい幕開き

| 南、大郎西央、水原高度、京原路、京原路、北原路内、水原高度、京原路、京原路、北原路内、水原高度、京原路、北原路内・東によって販りの森は、「東 大郎西央、水原高度、京原路、東原路、東西によって販りの森は 「競技に城大、京城高面、食料・延」に応と二十二日(土)午町十時か「高騰(G)(以上面山城道)して生み出土の駅中大陸映門壁板壁・保むと論盟・以門壁板チームがファンの脚管盤・魔琴(A)▲午後一時高工工として生み出土の駅中大陸映門壁板壁・保むん・開送組み、一新した大塚(◆二十二日午町十時京時間等)「金貨」() し朔止撃生スポーフの奥隆を目指 第一回大會の 野椒を寝中島の大型専門奥技の野帯を統制 を廃し受えるる の厨者(上)(以上混山球掛) ◆二十二日午後一時城大——高願 より左の日程で発行される、入起

◆二十四月午後四時半堂将 - 一路(上)(京城海道) ・ 田田 (田田 (東京 (東西 ) 年 ) 日本 (田田 (東京 ) 年 ) 日本 (田田 (東京 ) 年 ) 日本 (田 ) 東京 (市 ) 東京 (東京 ) 年 (西 ) 東京 (西 ) 西



◇マニキユーアは大切 する指

てからい

昔から「白魚の縁に担」といよし 〇〇光日も本次不重は続に指の実 八に参った話がありましたが

◆◆一と頃は爪の先を無職に完ら 極端に劣らさず、がし山みを持た

カメラなど盛きの興味をモム

十三日に行ふ

一周へり一午後五時二十九分三防峽殿、同九殿、午後等時五十二分三防峽殿卷

せて語るとのことですか中でもお 利用の多いものだと見物人を取か

れは十中の八九までネオンの跳に

の頻道の陥ちゆく先、

鼠の鼠肝療か 間に展用されるでせる、これはス コッチ紙製造上のの機械上が選り ればベルト、ハンドパッグ、クツ ヨン確し、昨しこの部丁の最も特

形、デザイン等もニューフアクシしいのは観で作られた膨むで出、

標明省と云つて、大人のをひと題

後的のより、二番的の方が四倍も 番切で置つたものの方が深い間が

の小の姿の一番がら二

は七、八歳の子供の一年分の兵事

大人の方のすし、もらしなどは米

い强に雨

ラブ主船の下 も大丈夫と至ふ館職行すと至ふ職 口あたりは超だよろしいが、歌歌 別だしく不足しても、突然が露いないという。 かんしょうを明けたとへ間にかかつて レートであるか、チョコレートは 足物となる縁には翻鈴素も順防もロンドンの大 ヨッ番し、明しこの第一のカゴキ ロイーメイター・ロイー

でこれからロンドンの領土淑女のはあまりない、だから試みにす供、似のあるものとは云へない所以で

のはしがる第一部のものはチョコ

で子供に駆へる間尾説はビスケッある、チョコレートの次に含豪趣

の中には七十八パーセント似の近、あり灰分あり、鶴巒紫かり、ビッ方になるのである、チョコレート、ろしい、ビスケットの中には近白 トである、これは強い上記者によ

新と完全な食物と云へる、ビスケ

子供の

だけで十分でうから、必ず動行な の甘皮をとつて、爪を掛いておく ◇◆ヤスリをかけ、 るものです そして若し、爪先 根本から関り

たつずり強つて、雌く殴つて置い つてから、道めたオリーが進し、 が割れてある縁に場合は、よく流

我がまる都でありますが栄してこれではその反対に放放であります。

王寶 平馬 平 平

第四局

闘は■三三円成らの局町

=8為。子

の人間までは梅毒性です。 大人 シャー です。 大人 シャーです。 其内に かかり アード・ エー・ できるのは アード・ エー・ で生 アード・ エー・ できるのは 日本 できるのは 日本

抦毒排 泄

穏ゆゑさすらひの旅 都會の娘はガッチリ屋さん

に閉止するか、の方が同一網形製」いつたい家用順を生む家庭といすが、それより家出する概を如何一な建念事項ではないでせうか

は何れの騒よりも深く考へなけれ

野麻社も低能も大郎分に型片歌で がほんにあつたといふむです。 類 狂 も 低能 も 梅 舞 から います。 とこう は まま ここのはままり。 ない というしょう は ここのは を かいない は かい と ここの のは に な で したら、 九 十三名 さん の に を は で したら、 九 十三名 さん の に を は で したら、 九 十三名 さん に

恐

手當さい宜しければ 治るものです.

重人な脱肉をなしてをるといふ事。 れは誰の罪か――家出娘の環境が

がいよも毛睫け別 んに美容の事を聞いて に入つた平斯里哲子さ

城が増えたのは池目すべき単相の

としていいろしな影響の職と 近期家田人の中に女性が、殊に

つて出りますが、非様の娘もつ

源地で、五月は地で港の賦手出シ

毎年若葉の頃になると家田人の

ーズンとさへ言はれて思ります

のもさ子智早葉千

法容美る語

戦

六段 飯塚勘一郎

北氏極力防戰!

やな所は、頭が尖り過ぎでみることは何らにもなりませんが、徐耀尖 とです。これと限すのに、顎の南一つた感じから響れる形が出来ます

の階級するほで、その上被シ来るいつたい五月は計解料の方から

如き新辞はむしろ悩ましき感傷を

修し家田シーズンとさへいはれて別い若い者にとつては、船と心路

お

保

日は安全 これから危険です

間知らずといる前類の娘の路を事

ですが、若し握つた時の保存法とんだものを頂けて置き、食べる時 うには分するのが、最もよい方法、テ油を入れて、お肉と、玉製の組に必要にたけ買つて、髪らないや 油電 井にオリーヴ油かマブ

ビス

þ

の栄養較

レートにはビタミンなし ビスケットは粗惡品がよい

味噌漬 野通のお味噌をしては火の方法が埋荷屋です

野川のお味噌を酒

際水を煮せてすぐ火か

ば二十日以上保わまず、食べる時

肉おほろ

うちでも、砂壁道像といふのは、た

ることがあります、お椒を買る器 出来まするたり、腐眠したのを知らずにあ お子様の

るたり、腐眠したのを知らずにあ、お子様の様式お英味しいおぼろがが鑑さ、誰はすると虫かついて「翻訳が々で願をつけてゆりまずとが敗戦で、誰はすると虫かついて「翻訳が々で願をつけてゆりますといい。

燃度肺器でありますが、その

さて眼道の家川取因といへば、

株方に成評ありと繭んだ「祖本、か」の大和久氏はその感辺に視らして」 企の側に依つて大和久氏は、充分 分子の代徴は取れてふこえ、と、宮 田田駅と田た時からの調本前で、一れば、例(銀は物理にして歩きた 国門駅と海旋を開始した、これは、で、二一百成と優入する形がとた 国門駅と海旋を開始した。これは、で、二一百成と優入する形が犯ひ 国門駅と海旋を開始した。これは、で、二一百成と優入する形が犯ひ 「日本と、11-12」という。 に関いた場別を担めした。これは、で、二一角成と嵌入する形成とた。 に関いた場別を、そこで先手は、無確これは次ぎの六五角打が狙び に関いた場別を、そこで先手は、無確これは次ぎの六五角打が狙び に関いた手が三三角成り角と変換と取るに到ったもの

その服も、態毛の美しさが堀分、美人になり得る質に手取り尽い方。すずが、質などには甲収的な限と も、それをつけてあた機能に必要け、行つてあません、その代り無語の一分の企事としての発料を其べてる 出来、形も色々に出来るといふ、一般はとしてずつとこれを続けてる 柳の所に器を入れます。一つの実 本すしやちらしは米假み不足しい る、デバートのものにはしず、 レー等来他の十分なものが、一定

バイキンは栗に願れおいので消しを忘れてはなりませせん。

あとの十年の治療よりも、最初

腹壁の弛緩を墜へ、下垂

||推上げてその運動を溶液にし、全身の血壁の弛緩を墜へ、下垂さる間腸を定位置

食成される人體

で根本

液循環を促しますから精神を常に明朗爽が

ならしめ食慾を増進します。

り安心の出

十分にあると云はれるに頭です。 出来、形も色々に出来っといふ、おあまり出来かよくなくても、脚 も、そわをつけてるた縁に見受けるの大ければ、配代実入の意識が、ました。 附け県毛は長くも鬼くもさくよければ、 配です。他の所、流行で、ガルボやデイトリヒたどその次に、 私達の歳も触心を抑た

た婚から、附け帰毛が墜分、と見始めるより能から応る語言、重す。私がハリウッドへ器(出てすが、これは関頭の所をもつ

なり得る方法だと思います。

本がない ▲伸びんとする人

の道(村上朝始雄者)

體外に

出 解

者還の住員の的になつて野ます。 1000年 1000日 1000日

し、教師力を整くして、梅香歯をいに掃除し、其中の抗電素を確やいに掃除し、其中の抗電素を確や や、今にも破れるうに陥くなつた 血質の緊急を柔軟にして丈夫にし 後も離れない様な、聴いくが分

重症

ギュツと締めた快殿は身心共に引締保温装置クツションを下腹部にあて 健康と料力はメキー~と全身に充質り使用三週間にも及べば獲得された

て全く別人の威を聞えさせます。 への使用に耐へ經濟を 簡易に日常使用せられ 簡易に日常使用せられ てあります。

斯うゆう症狀 へはスグ使用 保温裝置こそ唯一最上のものとし、装置です。小柳式の特許・空膨・力、快適の弾力を有する腹部壓定健康常に一番重要な事は適度の壓 神經衰弱 胃膓 を兼ねるもの・苦痛感なく あれ! に恰む |・|恐不|下| 1居ります。 建皇

日本記述外接相關。 1 日本記述的 1 日述的 1 日本記述的 1 日本記述的 1 日本記述的 1 日本記述的 1 日

新行

なり不眠・便秘・頭重等の惡症 は解消して、湿漉たる健康を は解消して、湿漉たる健康を

九川画船出張江

む人と腹力の養成を

望

說體 明驗

書例集

東京神田須田町一会師舎町削)東京神田須田町一会師会町市)東京洋田大会電師寺田七八会電師寺田七八会電の設定人、小本で知社会の対した。「日本会会会」「加工会会会」「加工会会会」「加工会会会」「加工会会会」

怖・便秘・食慾不振 眠・無氣力・倦怠・

に惱む人

化 單

A 號 金五風五十銭 ・保育・何人にも適合す。 ・保育・何人にも適合す。

慢性胃腸疾患·

垂の人・

東帝京國

京市 電 類 日本 地 軍人

御學三 指博大

**遺 干 器** 

子スポーツ界

四不定の前科者吴 をまで他の二

俗離山賑ふ

提金用を印取地走せんとする物質 泥解が使人し金四十五回入りの手

州都月霜面東田里林県茂の酉店に

**妕草スリツパや爪ヤスリなど** 

注文殺到に轉手古舞

の副業品

【汶山】去る十九日午前一時頃坡

越しに侵入 金庫泥屋根

各地で人氣を呼ぶ

初・中等、一般を網羅して

元山體協がオリムピツク

第してあるが去ろす七日(松四月)で長い脚を開助に掛けそれを限つ重じて郷まる流物がは焦慮一萬を一時になって飛び抹方にやつてき配と風景を流跡すべく原半四季を「郷まで抹方で澱んで家に繰り午前離と風景を流跡すべく原半四季を「郷まで抹方で澱んで家に繰り午前時には大き郷は住空かあつてこの古「里に住む積和像でも」で同夜十一時

初等仪、一般)

一念通ず

歌ら間等に密道しても、八唐日後、楊マ中歌と祖等に密道しても、たに道では深勝跳舞、昭康州諸政が22人を上記のであった。たに道では深勝跳舞、昭康州諸政が22人を上記を開きに密道しても、八唐日後、楊マ中

り売草スリアペは既報の辿り横山

六郎科一記学本堂に、は谷川忠斎 小刀に致してより廻し抵抗しなが [-11] 台典都西二面成金里大五 (W版)東・西に健康され小形の物を のまた。 ころを十九月 [11] 新陳源茶の技

となってあるが即に次日が

店に五千本保幌事大川の『白魚』

鑄鐵板泥棒

じめ東京三越に五千本、同松井間、国のお矢を頂戴した

まれ舞打」は最近京城附二萬をは、建反で二十日、清州署で懸金二十、三百十五百を荷車で失敬、附近の →大田司泰典献集合智能「賈用は、応地へ劉道即郡及び火州東は東町 土木郡田宮都石郡が及建郡が近れて、大田」記書金菱典都はでい記中、地に復紀軍戦、第の念記では三に、砂田軍土木郡西省、軍事が近明の

始行師人其架に二東三文で叩き致

り間面蒸掘棚工事場に立題づたと、付署の選手は左の通り、時行訴人其案に二東三文で叩き殿、て開いれる武道大濱に出場する映像行訴人其案に二東三次で明される武道大濱に出場する場合議

理が他的を質問することになった

₹

製造元 和政元

大阪市東區建築町田邊五吳衛商店 斯天然發化壓研究所

ĺ

解推療法を行ふ院は絶對になく交換器です。下明、論述障礙其他種々の原用で中に文は使用簡素に見る如き即ち中華

(文献進金)

水ラムネ野飲料水の一香糖煮を助 生を用するため近くがパのソ たので登録器両生属では研修の

共に侵害災害派に一般の

「永岡」四内林飛は去る一月廿

符望の農民は大喜びの反面

**父通は到る所杜絕** 

あので林が中を買っため持つてる と一緒に四人で由分けしようとい 新聞紙で包んた札根を味の所持金に選び三人が糸上で拾つたといふ 日の市日に牛市場で見知らぬ三人

府營岡書館を借り

製造の 「ハヤスリ」は近に重数が

議會解散前から漸く下り坂

業者ら愁眉を開

七月一日から開設

**惜しくてたまして寒日寒水はローつた海淋出感所は底に異恵を見一窓する原縁であると三人に診取されて具来林はローつた海淋出感所は底にの動劇術と 震闘地館の歌手を楽華宝玉して傷まと三人に診取されて具来林はローつた海淋出物が出たの影響であっるとに決定、七月一日から鮮山村ためての歌歌であっるとに決定、七月一日から鮮山村** 

元十二年の歌唱解説に下り取る。も出席の上帝地へは無いたなっち。 の北側をどよと共に終日熱心に同いすに至り歌唱をあげた建築なが、殿神道を打台と、監二十八日に調、質、嬰年状で夢に記り語ごとの表でに至り歌唱をあげた線は、齊此は永三二十七日、賈蠡剛第七八年の表の嬰诈話に武さ、その写「「中國」教徒に教職を問けた線は、齊此は永三二十七日、賈蠡剛第七八年の別の史の各指導教師等出門

立語問を開催する環境である

【前州】本府商工館の主催の視型

英國製

ž ð

E T.CO

角度の正確は切れ味の生命線 一度使へば分るチレツトの切れ味 寄ヂレツト替及一枚付導仕量段

三月末 在月上旬 昨年八一もやつと一寸胸を撫でおろした

万米 五月上布 月間

金降る上木景氣

白五十萬圓をばら撒い

帶に慈雨

大三り酸版自九三D、 版

永同にも降る

めに起ったものである

林業試驗場

は原地でに対する所縁が乏しいた

旧名山間は親身まで、靍川無様(分が十四枚となつてあるが大部分・ は、湖州観川間は建步連絡、靍・十一段、郡小作奏は館で取扱ったのが四州の水の集間、独山特川間、独 の山外が集間、独山特川間、独

**副町、浦州保仁間、釈恩河州** 大概間、浦州田川間、河州 大戦ひである ・ 一覧の変通概記は左の通り 同があり幾年 ・ 一覧があり幾年 間があり既作物は群生して歴史は

作争議は

地帯の理学的で地口は一般の概要 作品に近い四州山川町川地内山東

[円州] 既報 忠北道では最終。

殖える 中で最も多いのは 小作料減免の要求

部行後間五時期から公館賞で配置し多数列席裡に嵌から地域祭

立事はこの程全南道土木郎で設計

・ 2 に関いています。 2 に対すれてある とは記目 に対する 2 に対する 2 に対する 2 に対する 2 に対する 3 に対する 4 院二百回に及びその間委員館は充 一年に小委員館の開催回数は差べ に投入せんとして南方から投入を、本郷裏域は満足の古北坂をまとつ、実許も言う遠くはあるまいの報から「陳二五郎第13紀長日翳から党員屬。さらである、夏葵はグリーンの、来てゐるが窓の配向橋であらからの報から「陳二五郎第21日の報かので物についてゐ。歌文記器化し大説だ行動をとつての報から「陳二五郎第一派の崔敬」は路なもあつて第一線に立ち見子」今では治鑑者跡となつてゐるので「清津」既最、五忠然一派の崔敬」は路なもあつて第一線に立ち見子」今では治鑑者跡となつてゐるので「清津」既最、五忠然一派の崔敬

末路を辿る王匪一派

紫地を間違へて他人の死性を移行し活州 」 埋め死 性を移 弾すべく

墓地を間違ふ

別による間である、微胞の内容は

量在米駿町、金原大、八日去

西面所下电主力思州群忠州四 野金を喰つた男の話―― 清州

一面で一側三分九厘、前手に比し

分七里の収入狀況であった 分思い、更に特殊期別加利第一 百四十八国に對し一英三千五十

大田」本中医常田的第一期分配

前年より不良 忠南の成績は

、狂暴性を發揮

# 拓を相手に

企てたが四度関連せられその配度

て組館、中折、島打塑機々である

伊手取り六十六百回の批響暗暗論 東北文話では極田監修士を代理人 経緯既代はこの柳東振木神文話を あといふのである あといふのである として六千六百回の監督を求めるといふのである

一作には野笛なる地下水があり町 して間がし先的名替異物事一行

作い細民多く、施設の遅れた町内

【清州】呂富島では時勢の逃脱に

水産機に選した報告によると同地が高く機械が早からうとの

温楽組合からして十六日知権した、今年は水 龍台沖合て大漁

腹は去る九日

御きして蔵上閣方の神台道に

『大学は一般名が歴歴版版に集ま 川茶及宮では去る十六日午町九時 「赤同」(銀川の 基金 【 赤同】(銀

設置に各首公署首盟、各公職者、 サ出午後一時過ぎから百事が所食 防護艇を組織すること、なったが

細民の世話 役を設置

城津の刺網帆船

に活用させる方針である C月度記

理師はいよく破影化し活州でも

【清州】既報、我邸の空を護れの一ことにして散倒した

海軍記念日を卜し

地り出したのが何んと李允宝

盛大な發團式學行

水流堰きーめられ **殿岩の地主が憤慨** 

損害六千圓請求

のでは、 のでは、

万法院支護から那の小作委員所に

と本年に入ってからほに動解五

合聯合即思北支部、周州、上城南

**僅か牛一頭あれ** 

[新] 昨年 [月

金組記念日

[前刊] 金屬其合的立三十四年記 ○水シニー日、朝野金脚艇

の黄金が独内に対すると共に百五十萬回 間等発等を今年中に帰立して治山の黄金が独内にバラ伽かれる碑で 一治水を館域し水密を一緒する方針の黄金が建の内珠は次の通り である。 20番割撃 中東只二十五三回太光 である。 20番割撃 中東只二十五三回太光 である。 20番割撃 中東只二十五三回太光 である。 20番割撃 中東只二十五三回太光 である。 20番割撃 中東只二十五三回 間等発等を今年中に帰立して治山の黄金が足の内側を開いている。

の領省略原業通り可決した・批准簿
加保録は十七名で来年度統人団山
出歴課は十七名で来年度統人団山 [七川] 既製の如く温暖が呼ばむ 現所には男人子人口州上門で展が

人も入れる立派なもの むることとなったので新道の原理



シネマと演劇

上的宮地氏

**豕屋稅徵收** 



16世ツ·のボラ井・8世リ ¥245.

大幅 1700-10 1700-10 100-100 ・ 100-10 1700-10 100-10 ・ 100-10 1700-10 100-10 ・ 100-10 1700-10 100-10 ・ 100-10 1700-10 100-10 ・ 100-10 1700-10 100-10 ・ 100-10 1700-10 100-10 ・ 100-10 1700-10 100-10 ・ 100-10 1700-10 100-10 ・ 100-10 1700-10 100-10 ・ 100-10 1700-10 100-10 ・ 100-10 1700-10 100-10 ・ 100-10 100-10 100-10 ・ 100-10 100-10 100-10 100-10 ・ 100-10 100-所内で開催、翻師は別道の徹底者 |昭帝宮禰兵衛氏で出席者は形勢所

記書が護式に翻返されてもの以前婦。たけ太潔自馬団の忠北自動時候は、除職也那羅蘭通顧女、忠北郎の所有は野宮に無(動師堂) たかけ 本を辿めて閣立されることとしつ 周樹高で一蹴地方からは違くの所有は野宮に

相奇を俟つて六月初旬曜には早く | 民餐砂餅事業、その呼道四天小間を発出。 壁にしてこの外になほ道四末部の 民餐的所事業、その問題内大小指 追加豫算可决

全国の世界人政府

B

受食新路路成式を懸行 ゴタのEJロベール・ルヴィキャンでは来る二十九日午助十一時から アン・ドユウイヴイエ作品『ゴル・記録作集和簡単提供巨匠ジュリ がない。 対力をはまして何の手間が を放い手の下します。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 でいたが、 でいた。 

校官新孫洛成武を舉行

堤川煙耕組合總會

[汶山] 坡州郡月爾公立華通學校 [四

月髓普校落成式

でヤギ思述に改雑まれ郷退谷つ

夏の衛生陣

香人もし不幸にして一朝治療を誤り「慢性モンド・神症」に移行し「モヒ」奪除困難に対し、悪かに舊健康体に復するを以つて安んと、悪かに舊健康体に復するを以つて安んとで應用せられんことを切望す。 (文献書名) は、悪かに舊健康体に復するを以つて安んとで應用せられんことを可望する。 (文献書名) は、悪かに強い、大きにして一朝治療を誤り「慢性モン・特別・大きにして一朝治療を誤り「慢性モン・特別・大きにして一朝治療を誤り「慢性モン・特別・大きにして一朝治療を誤り「慢性モン・特別・大きにして一朝治療を誤り「慢性モン・特別・大きにして、



百圓の家賃を

一倍に値上げ

正温光が野山出来ねため遠に歌歌でお馴れ、話しを誰めたが三底の

上到し家道十ヶ月分の立場料

が發端で三つ巴の抗争

**帽局訴訟沙汰**となる

りの緊張に聴影を投ずるに至った

に行ふこととなった

**職で去る四月十七日正午ま**へライ 豆城の日門き南大門迪琉銀本店会

懲役四年

民間航空界の重鎭

張徳昌君。空の漫步。

堀崎茶舗、砂本花屋が三つ巴となり、家庭中に温を踏し移転

を開始し渡飲は。武大戦大し本町筋で借家で店舗を歩る一般商人にも異常の動脈を

より一寸した一郎を迎いる。城して大猷祭御建設の職がバッと一た代物で

三宅難激化の折も折

2 借家爭議勃發

家賃値上げが描いた渦紋

とより一寸した一郎を逃れる。域して大阪総が世紀の般かパッと「た代野で「蛇地は虎が佐岡町の一・パート和何に腕関する郷首新姫殿」に決定しても終好の場所で、いかた夏城にはこれ等の名は「中・邦楽貌の激駆小林一三匹か人」勿れ、音を立むす萬國といふ意大「地として朝路まつての凝神師、デ」ともそれで「戦色かあつて、

## **尽畿道へこつそり許可申請** 概かり『デマだ、デマだと』と、一へ此、公子をときのく生命の舞棚祖

やんやとおんである。その父母先 関盟建設の画館を進め 物でもデ 御本段の否定にも関与プラアンが、承別さんが、清潔原領路の一角に大

萬圓の大計畫

れ、これ等がみんな質型すれば京 經常の記載を避らしてゐると云は

成氏をの他一、三 当日大脚型 の他に朝日座大石氏の若草町池

信の隣を第一候補地に選定

**畐豪河駿錫氏 が後楯** 

一般に一後買つて義他の所をまいて

明水台入口

|佐暦を政権山市ニノー〇矢野正正|
| 佐して建造した熊本県年和平田首

當局と懇談 廿一日こつそり来域、京禄直養祭

部を折開したが、脚類問題に就て

で廿一日朝一州書館と続い

四国人りの袋を開催制石をはね飛 

表面は株式組織にする一波紋をまき起してみる れて大助自建設の準備を進めてる 東島さんのこの計戦を知った京城

政に選したか、南京分の保留を続けたので希望の方け廿二日本紙主機の《三訳論報行き》は好心理に申込み受謝、既に定

懸され、別信き取割中のところ、 が使利であり、希望責任出語の問題は日本人されたい、企動が使利であり、夕生は空境の別地自語語的で終点を終められたであるが、夕生は空境の別地自語語的で終点を終められた 午後四年までに本配またはピューローに管理を添へて申込ま 父にもに既行するも野支へありません)

世紀、四角星等
大学の質徴が此

。日二日二日相北 一番が新頭組織に このき解究される このき解究される

ゆる方面を辞載 ・ゆる方面を辞載 ・で順新宮殿五百 ・で順新宮殿五百 ・で順新宮殿五百 ・で構込むが交は ・で構込むが交は

街の朗化に乘出した本町署

血祭にまづ数名檢學

| 縦や南山公園に看天堂の奥しいア | 今街のダニッー様に帰出し前民がスメンからまた | ~ 護き出し、処忠。 納納シーズンが永たので、この際、を得か花に浮かれるこの行業シー。まるので本町警ではそぞろ歩きの 時なりを眺めてゐた街のダニ與一後をつけ思ぶさげするなど眼にあ

大学・中村・放進・中村・放進

四十以自殺

井醫院

淡 豆口拿丸

務 自張雄、中央卒業者

第 子採用 京城吉野町一ノニニ

印刷生をユスリ、軟派は若い女の一夜徒つきの奥大橋歌名を標準した

京市丸ノ内を出て、大学の一般の一般の一般の一般の一般の一般の

貸

京城府和常町三九七蔵近の内地人木人来談 女中人们、土五战马市 室は一般でき、近日落成

は 因心 会社 印刷では、地画のより す念の信仰はと朝は順を聞ひます。 京政府が出て、地画のより 日本のは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」 盤女 中

十八年の内地人



特が発力









げくとは云へい

が、黄桃

住宅地分讓 中國與中三十番地 一國與中三十番地 一國與中國中國內 中國國中代一口百中內外繼 第一國國中代一口百中內外繼 第一國國中代一口百中內外繼 第一國國中紀

一起 室六郎

**入院隨意** 

(低券版本) (無代飲品) 速處理6徹底 登師有利配革南戦の新界焦二の登師有利配革南戦の新界焦二の 財徒等本人全後米減の事 京城長行門京城で八内 京城長行門京城で八内 京城長行門京城で八内 京城長行門京城で八内 京城長行門京城で八内 で、日本南非連督社 で、日本南非連督社 で、日本南非連督社 -堀前近区橋県市県東 券債 **屋 久富** バル・0ミー橋京話型 部券债







四百坪 早二島では

の大学院の1987年では1980年では、1987年の1987年では、1987年には、1987年では、1987年には、1987年では、1987年では、1987年には 1987年には、19



から同ピルで香業中の佐伯家基底 受け物路上直むを健ないとの理由

本町ビル emassid

狂的歓呼裡に

號凱旋

**丁五萬年四で買** 

智能物記含の建物が市田地川道は一の移動も一端理由あることとし位。本花屋の勢地を大阪野台最行から、しま野川山南名の開放使を<equation-block>場し作り

用り上げは 脚として時 記台 番地元共西部南田、烟扇茶師、砂

時年から思い太子の知道信を奉讃

聖德太子奉讀會

また開市の日本航空機器開発所の「映画りをして開展送上の生態高空」

京城に約一週間而在、各方面に洗

郷土訪問飛行の途次けふ來城

0

れの郷土人りをするはずである

本土の選許を得て等十二年には 数世としては相差位を組された 水上機で郷土地関係行を取行し て見事に成功、航空日本のため 気を吐いた、同君は日本航空機 気を吐いた、同君は日本航空機 であるかさらに所長の原列のため のであるかさらに所長の信利が のであるかららに所長の信利が のであるかららに所長の信利が

乘組員は全部教はる

制服の

を既行する一方自らも引越先を続 ちに削起三部唐に すっこと、なった。 旧家共邸では家飲引き下げの戦却 六萬億国で買款、聖田を削して重 て始々しく帯のた

以後指大する本町ギンザの借条異 | 推談を備に旅船運動を開始したが、色中のところ三月十日本町二の九

佐道路にか<br />
かっつて<br />
あるので<br />
主人の

蔵二氏は数年後には立退かわ

せまりしかも従来使用してるた地

TEUて欲しいと製水し、この中/からとする、萬一水路せ五場合は

釈記録を樹立し全世界に航空日本一一日午後三時四十六分折積にりし

ンドン開発登三萬二十歳キロの先 京羽川飛行場に暗暗し

の師風號は紫たる像紫に卵き二十

輝く偉業とゝに完成

今みに怒いた佐伯家共居は生活版一に舞音飛行を完成した朝日新聞館

の然狂佐町町の裸に組現として東一日本人によって完成された さる、家用にもめげず集まった放成一人未踏の肚業はこくに即かしく

破格の御沙汰

子に交々左の如き羽田間歌の俊野 堪思温節 雨の中に敷茵の飲迎 過中に包まれた阪田、軍越南島

塚越機關士

天皇院下には亜駄連島大飛行を記事完成し

丁の麒説は早朝から白シャツ、

すこよる旺ん には附近の幸昌職や造路の実化作てゐる、群義、行事、間撞の合岡

**※ 范江殿碑、同胞相愛 ※ を高くか** 

けふの天氣

三防行定員增 まだ申込を受けます

加

作在二四番曲目を でしたと説加速度 では北京の鑑っ 一元元生が手を取った り上く姓を見る

ピアアノ

H

カインシラ切り

門の酒 F後零時五〇分 野球試合が を注し 修養闘主幹 陳沼 (ロ) 同一一時10分(城)諸領 手權大會選紀—(野球中的 同)時一〇分(東)全日本市 同一〇時四〇分(名)詳 **斯城中西** 日用家庭諸金物 大阪銅器合資會社 冢庭用諸 金物卸

概将口座大阪五四八零

金金金

ツレネギター・ハーモニカ 製 電 (登漢者に殴り囲烈器学)

優 勝 旗 パンテン三手販賣

的鮮總代理店

元山本回生堂製藥所

門、淋病に一番よく効くネオチリンを 二、食物は淡泊にして消化し思き流動飲料を **も然する事** の酒類を禁するは勿論説観瓦斯の飲せざる様注意学る事

E

福田西省

阿斯斯鲁支店

北鮮西省里

開話二七w

國際運輸支店

定海網線

●瑞山行 愛山永春日井道 香港地一泛藍里、大多子、大山

秋岡商會

图 嶋谷汽船與出帆

据香京城コニカ〇番

羽壁:郵船定羽出机 架套壁中放射付 深套壁中放射付 源河、联合市量、清水、 度付 源河、联合市量、清水、 度付 源河、東京 1000 村 五月廿六日 1000 村 五月廿六日 1000 村 五月廿六日 1000 村 五月廿六日 经山 朝鮮汽船出帆廣告 行(急行)引世回夜半十

都市上下水道用井地灌漑及排水用井 木 建 築 用ボアホールボンプ

藤

ボ

記の

宣傳鸌特派のもとに 時ミ所で本部専屬の

御來場顯上

げ ŧ

於一京城

座純正

ブラジル珈琲に

依

爽快な初夏に世界味覺の

美味しく簡易な本格的な

れ方の質演宣傳を

5月22日より28日迄

**爆出張實演宣傳** 

ブラジル珈琲販賣

宣傳本部專屬宣傳

**,** 

市内代理店・案內所 「新典」 図際 連輪 自社

京城支店

在是二大二三元二大三神 早龄 日日日日日日日日日 田戸

匡 大阪商船艇出帆